

第25回青年対策交流会に参加して

今回2月22～24日愛知県シーパレスにて開催された第25回青年対策交流会に参加しました。この3日間の学習内容は全港湾の歴史と今後の青年部の歴史とこれからの全港湾についてをテーマに全国の青年部とオルグを受けました。

1日目は鈴木誠一中央委員長を講師に全港湾の歴史を学び、各班に分かれ分散会を行いました。全港湾の成り立ちや先代の先輩の方々が労働組合を立ち上げ港湾の秩序や労働者に対しての法律などを確立してきたことの偉大さや苦労などを教えてもらいました。

2日目は松永英樹中央書記長に全港湾青年部の歴史とこれからの全港湾についてを学び、こちらも各班に分かれ分散会を行いました。松永書記長から自分たちで調べれる事は自分の力で調べて知識をつける努力・行動力をつけるということを教えていただきました。この後にレクレーションにてドッジボールを行い、かなり楽しく全国の仲間や中央の方々と交流し親睦が深めれたと思いました。

最終日は各班分散会で議論したことを発表しその中で自分の思いや今後の青年部活動をどうしていくか等様々な意見や目標を述べる事ができ、最後は団結ガンバローでこの青年対策集会を締めることができました。

この3日間にて、全港湾の組合員・青年部としてまだまだ行動力が少ない、知識をつけることが身に染みて感じる事ができました。また、青年対策交流集会という活動などの在り方、何故開催しているのか？等再認識する事ができました。今後も意味のある青年部活動と全港湾の全組合員に思われる様に取り組んでいきたいと思えます。そして、労働組合の良さ・在り方等を伝えていき次世代に繋がる全港湾を目指し、全港湾の組織拡大・強化を積極的に取り組んでいきたいと思えます。

そして、この青年部活動が無くならない様に全国の仲間ともっと絆を深め活動をしていきたいと思えます。

この3日間中央本部の方々をはじめ、参加された全国の全港湾青年部の皆様ありがとうございました。

全日本港湾労働組合四国地方松山支部
菅 智彦